

令和5年度

埼玉県多面的機能支援推進会議

優良事例表彰 活動組織の概要

- 1 まみやかんきょうほぜんかい 馬宮環境保全会（さいたま市）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2 なんばたじょうこうえんちいきかんきょうほぜんきょうぎかい 難波田城公園地域環境保全協議会（富士見市）・・・・・・・・・・ 3
- 3 みほやじゆく 三保谷宿豊かな郷づくり協議会（川島町）・・・・・・・・・・ 5
- 4 おおた 大田の環境を守る会（秩父市）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
- 5 ほんじょうしこういきのうそんかんきょうほぜんきょうぎかい 本庄市広域農村環境保全協議会（本庄市）・・・・・・・・・・ 9
- 6 くぼじまちくのうちみずかんきょうほぜんかい 久保島地区農地・水・環境保全会（熊谷市）・・・・・・・・・・ 11
- 7 のうえんたい 農援隊（羽生市）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
- 8 あかぬまのうすいりかんりくみあい 赤沼農水里環理組合（春日部市）・・・・・・・・・・ 16

地域の農家を助ける共同活動

(組織名) 馬宮環境保全会 (市町村) さいたま市

1 地域の資源

田	畑地	用水路	パイプライン	排水路	ため池	農道
71.05ha	0.00ha	13.3km	0km	0km	0箇所	10.6km

2 活動組織の構成員

○農業者 77人

○非農業者 96人

○構成団体 馬宮東小学校、埼玉南部漁業協同組合、馬宮土地改良区

3 地域の様子と取組内容

本地域は、さいたま市の西部に位置する荒川左岸に広がるまとまった水田農業地帯で、水資源に恵まれ良質な米を生産しています。

農業者、非農業者一体となつての年4回の用水路の草刈りのほか、遊休農地発生防止管理活動として、リース機械も取り入れながら、農業者の草刈りの負担を軽減するよう、地域全体の雑草管理に努めています。

さらに、学校教育と連携し、生き物調査を行っています。子供たちに、地域の自然をより身近に感じてもらう良い機会となっています。

また、施設の点検を通じ、補修方法を検討し、用水路の嵩上げ、水路側壁の陥没箇所の土埋め、農道の陥没箇所の補修等を計画的に行っています。

施設の長寿命化のための活動としては、老朽化する用水路幹線の嵩上げ工事に取り組んでいます。

4 主な活動内容

準備・点検	計画・啓発	実践活動
<ul style="list-style-type: none"> ・遊休農地等の発生状況の点検 ・施設の点検・機能診断 	<ul style="list-style-type: none"> ・年度活動計画の策定 ・生物多様性保全計画の策定 	<ul style="list-style-type: none"> ・用水路草刈り ・用水路泥上げ ・施設の軽微な補修 ・生物の生息状況の把握



用水路の草刈り



土水路の泥上げ



生き物調査



用水路の補修



長寿命化工事

5 取組の効果及び今後の展望等

耕作者の減少により、今後も農業者の負担がますます大きくなっていくことが懸念されますが、定期的な水路の草刈りのほか、農道の雑草などもリース機械での草刈りを実施しながら管理していることで、その負担の軽減につながっています。また、施設の老朽化についても、研修への参加や、構成員の土木工事経験者から指導を受けながら、補修活動を計画的に進めていきます。

農地の保全と地域の絆を深める活動

(組織名) 難波田城公園地域環境保全協議会 (市町村) 富士見市

1 地域の資源

田	畑地	用水路	パイプライン	排水路	ため池	農道
21.56ha	ha	4.4km	3.5km	km	箇所	5.7km

2 活動組織の構成員

- 構成人数 700人(農業者90人、非農業者610人)
- 主な構成団体 農家組合(3地区)、町内会、地区土地改良区、地区水利調整員会、JA下南畑支部、老人会、育成会、(一社)自然農法文化事業団、東入間ラグビークラブ

3 地域の様子と取組内容

当地区は難波田城公園を中央にした下南畑地区で活動をしております。平成4年～平成15年にかけて77haの県営ほ場整備を実施し、農地の整備、水路整備、農道の拡幅などを行いました。しかし、整備した一部の道路は交通量が増加し、用水路や道路端、田には、ゴミの不法投棄等の問題が発生しました。そこで、平成20年度から、農地や農村環境を保全するための共同活動を主体に、多面的の活動を開始しました。

現在は、農地の保全だけでなく、具体的には生物調査、農業体験活動、菜の花祭り、青空市場、たんぼラグビー等地域住民や都市住民との交流を図る等、様々な活動に取り組み、地域の絆が深まっています。また、地元の農産物地産地消の拡大や地域の活性化に貢献しております。

4 主な活動内容

準備・点検	計画・啓発	実践活動
農業用施設の点検 ・機能診断	・年度活動計画の策定 ・地域PRのための広報活動	・施設の浚渫・草刈 ・農業体験 (田植え、稲刈り) ・生き物調査 ・菜の花まつり ・たんぼラグビー ・防草シート張り



防草シート張り



生き物調査



菜の花まつり



たんぼラグビー

5 取組の効果及び今後の展望等

地域内の農地や施設及び農業環境の保全を進めながら、農業者と市民、高齢者、子供たちなど多くの人たちが参加できる交流事業を実施しています。

特に、小動物が生息できるような環境づくりや、当協議会の地域広報紙である「環保だより」の作成を通じて、活発な地域交流に寄与しています。また、新たな活動としてたんぼラグビーを開始し、テレビや新聞を通じた地域のPRを行いました。今後も活動を継続し、地域の方々の交流の機会を持ち、農業環境の保全・向上に努めていきたいです。

地域コミュニティ活性化

(組織名) 三保谷宿豊かな郷づくり協議会 (市町村) 川島町

1 地域の資源

田	畑地	用水路	パイプライン	排水路	ため池	農道
25.8ha	ha	6.6km	km	km	箇所	7.2km

2 活動組織の構成員

三保谷宿自治会

構成人数 110 世帯 うち農家世帯 63 世帯

3 地域の様子と取組内容

大規模専業農家は1軒、家庭菜園を除く耕作農家も数軒にとどまり、農業者の減少に伴う用排水路の維持管理や、周辺環境維持活動が困難になる中で、これらの活動を、地域全体で取り組むべき課題として広く位置づけようという機運が高まった。取組内容は地域内の用排水路の草刈り等の維持管理活動、農道や住宅周辺を含む環境保全維持活動を基本にしている。これらの活動を通じて、地域内の共同作業を活性化させ、地域コミュニティの結びつきが強まる効果を期待している。

4 主な活動内容

準備・点検	計画・啓発	実践活動
作業場所の点検と確認	年度計画の作成	活動参加者、及び活動内容
保険加入のため、活動参加	事前の回覧による周知	の確認と正確な報酬支払
可能者の事前把握		

5 取組の効果及び今後の展望等

会報を発行し、多面的機能交付金の制度理解に努めたことに加え、有志参加の意見交換会を開催し、地域コミュニティの在り方等を議論した結果、年々地域内の結びつきが強くなってきている。

また、コロナまん延防止の観点から活動自粛を余儀なくされ、最低限の活動しかできていない中でも、地域の共同活動に対する意識は高い水準で定着している。

この活動は農用地の保全維持活動と同時に、地域コミュニティの活性化という副次的効果も目指すべきと考えるので、今後はその観点も大事にしていきたい。

魅力ある農村環境づくり

(組織名) 大田の環境を守る会 (市町村) 秩父市

1 地域の資源

田	畑地	用水路	パイプライン	排水路	ため池	農道
48ha	ha	km	km	10.3km	4箇所	14.2km

2 活動組織の構成員

- 構成員の人数 198人(うち農家198人)
- 主な構成団体 大田用水組合

3 地域の様子と取組内容

当該地域は、秩父市内で最も広大な田園地帯で、太田条理と言われる県の重要遺跡とされ、歴史的に見ても農業との密接なつながりのある地域である。しかしながら、農業者の高齢化や兼業化が進み、今後の農業振興を図るためには、農地や農業用施設の適正な維持管理が必要であると考え、平成27年度より多面的機能支払事業の取り組みを開始した。

水利組合を中心に地域資源の保全活動を実施する体制整備の構築を図り、魅力ある農村環境づくりに務めている。

4 主な活動内容

準備・点検	計画・啓発	実践活動
施設の点検及び機能診断	点検・機能診断結果を踏まえて活動計画を策定	施設の草刈り、泥上げ、災害時の見回り活動等を実施

ため池法面の草刈り



取水口の清掃



5 取組の効果及び今後の展望等

農業者を含めた地域住民の高齢化や人口減少が進み、地域の農地や農業用施設の維持管理機能の低下、それに伴う農村環境の悪化が懸念されるなか、農業者を中心とした、維持管理体制を構築することで、歴史ある農業農村環境の保全活動への意識が高まっている。また、事業実施にあたり、計画的な維持活動を実施する体制が構築され、農業用施設を地域資源と捉え、適正な維持管理に対する意識の高揚を図る。

地域で取り組む農村環境保全

(組織名) 本庄市広域農村環境保全協議会 (市町村) 本庄市

1 地域の資源

田	畑地	用排水路	パイプライン	ため池	農道
214ha	398ha	146Km	- km	- 箇所	136km

2 活動組織の構成員

- 構成員の人数 1,550人(農業者1,533人・非農業者17人)
- 主な構成団体 本庄北部土地改良区、用排水施設管理組合、自治会、PTA等

3 地域の様子と取組内容

本地域は本庄市北部に位置し、土地改良事業により整備された区域です。利根川や備前渠川に沿って農地が広がっています。

土地改良事業施工から30年以上が経過しており、維持管理に不十分な箇所が点在していました。特に、排水路内の土砂堆積や、急な法面の草刈が課題となっております。

このような状況に直面し、当組織は農地機能の維持・改善のため用排水施設等管理組合などの地域管理団体を母体として発足しました。

主な活動は農用地の保安全管理を目的とした草刈や清掃、水路の浚渫です。

一部の地域では地域管理団体に加え、自治会やPTA活動と連携し、景観形成活動に力を入れております。

また、施設の修繕や維持管理に活用しており、人力では作業が困難な箇所は、業者発注を実施したりなど、工夫して活動を行っています。

4 主な活動内容

準備・点検	計画・啓発	実践活動
施設の点検・機能診断	年度活動計画の策定	施設の浚渫・草刈り・維持管理



排水路の草刈り



重機による排水路の浚渫



排水路の草刈り



排水路の泥上げ

5 取組の効果及び今後の展望等

農地維持活動への継続的な取り組みにより、営農環境や排水機能が向上し、同時に農村環境保全に対する意識が向上しました。その結果さらに地域を綺麗にしようという好循環が生まれ、草刈り、ごみ拾い等を行う人が増加しています。

また、地域一丸となり活動を行うことで、よりよい地域コミュニティの形成にも寄与しています。

今後も農用地や水路等の適正な維持管理や、植栽活動等の農村環境保全活動を行うことにより、緑豊かな農村環境づくりにつなげていきたいと考えております。

活動を通じた地域コミュニティの強化

～心ひとつに久保島～

(組織名) 久保島地区農地・水・環境保全会 (市町村) 熊谷市

1 地域の資源

田	畑地	開水路	パイプライン	ため池	農道
27.48ha	10.32ha	11km	4km	箇所	15km

2 活動組織の構成員

久保島第一自治会、久保島第二自治会、大里用水土地改良区、久保島子供会、明星会

3 地域の様子と取組内容

○ 地域

当地域は、JR 籠原駅から約 2 km 南東に位置し、地域内を横断する高崎線の南側は、昭和 50 年代から平成初期にかけてほ場整備が広く行われた農村地域で、当地域はその一部です。

農業者の高齢化や農村と都市の混在化等による農業者の減少に伴い、農業用施設の適切な維持管理が困難となってきたことから、本事業でそれらの適切な維持管理と地域コミュニティの強化を目的として取組みを開始しました。

○ 取組内容

基礎活動では、農業者・非農業者が一体となって、農業用施設（農用地・水路・道路）の草刈り、泥上げを実施しています。また、点検・機能診断に基づき農道整備等、農業用施設の保全管理のために細やかな活動を行っています。地域の景観形成のための花の植栽・曼殊沙華の保存等には非農業者も多く参加して行われ、各種イベントには多くの子供たちが参加しています。

4 主な活動内容

準備・点検	計画・啓発	実践活動
施設の点検・機能診断	年度活動計画の策定	草刈り、泥上げ 植栽等の景観形成活動



水路の草刈り



水路の泥上げ



水路沿いに自生する曼殊沙華



曼殊沙華祭り



サツマイモの苗植え作業



サツマイモの収穫体験

5 取組の効果及び今後の展望等

本事業に取り組むことで住民同士の交流が促進され、地域の一体感を高めるとともに、地域全体の農村環境を保全することが可能になりました。

活動には、農業者・非農業者関わらず参加しており、地域コミュニティの強化に寄与しています。

こうした活動を契機に、農村環境の保全について非農業者の関心も高まり、水路・農道の草刈りなど、景観維持のため地域ぐるみで積極的な活動が行われるようになりました。

今後も活動を継続し、農業用施設の保全はもちろんのこと、地域コミュニティのさらなる活性化につなげ、美しい景観を誇る農村環境づくりを目指します。

農を守るぞ、農援隊！

(組織名) 農援隊 (市町村) 羽生市

1 地域の資源

田	畑地	用水路	パイプライン	排水路	ため池	農道
49.83ha	ha	km	km	9.6km	箇所	6.6km

2 活動組織の構成員

新郷6区自治会、中新田西農家組合、下岩瀬農家組合、下須戸農家組合

3 地域の様子と取組内容

農援隊が活動する新郷地区は、羽生市の西部、行田市との境に位置し、地区の南側を国道125号バイパス、北から東側を県道上新郷埼玉線が走る水田農業地帯。農業者主導のもと積極的な農地集約・集積が進められ、平成26年～令和2年にかけて実施した国事業等を活用したほ場の区画拡大により、活動エリア内のほ場平均区画は50a以上となっている。

また、新郷地区は担い手数も多く、人・農地プランに位置づけられた中心経営体数は、市内全20地区の中で最多。

現在は多面的事業を活用して草刈りや水路の泥上げ、沿道への植栽活動に取り組むほか、水路の「補修」・「更新」作業に注力し、地域住民と農業者が一体となって、より良い農業環境の整備に努めている。

4 主な活動内容

準備・点検	計画・啓発	実践活動
施設の点検・機能診断	年度活動計画の策定	植栽等の景観形成活動、農用地・水路・農道の草刈り、水路の補修・更新作業

<植栽活動>



<水路の泥上げ</p></div><div data-bbox="117 308 425 473" data-label="Image"></div><div data-bbox="442 308 751 473" data-label="Image"></div><div data-bbox="115 474 282 496" data-label="Section-Header"><p><水路の底打ち></p></div><div data-bbox="117 504 425 669" data-label="Image"></div><div data-bbox="442 504 751 669" data-label="Image"></div><div data-bbox="115 670 262 691" data-label="Section-Header"><p><畦畔の補修></p></div><div data-bbox="117 699 425 864" data-label="Image"></div><div data-bbox="442 699 751 864" data-label="Image"></div><div data-bbox="456 965 488 986" data-label="Page-Footer"><p>14</p></div>



<集合写真>



5 取組の効果及び今後の展望等

農援隊では、水路の補修・更新作業といった資源向上活動（長寿命化）の全てを直営施工で行っており、これらの作業には、若手農家からベテラン農家まで様々な年代の農業者が参加している。多くの人手を集めての直営工事は、外注工事よりも安く施工することが可能となり、交付金の有効活用に繋がっている。

また、共同作業を通して、若い世代に施工に関する専門的な技術や知識などのノウハウの継承・習得が図られている。

今後もこのような活動を通して、地域の農業者・住民の「自分たちの手で地域を良くしていこう」という意識向上と世代間交流による地域コミュニティの活性化に繋がっていきたい。そして、次の世代に確実に農業を引き継ぎいっていくために積極的な農村環境の整備を行っていきたい。

地域のことは地域が守る！

(組織名) 赤沼農水里環理組合 (市町村) 春日部市

1 地域の資源

田	畑地	用水路	パイプライン	排水路	ため池	農道
20ha	4ha	5km	km	km	箇所	8.5km

2 活動組織の構成員

農業者 90人、非農業者 140人

3 地域の様子と取組内容

赤沼地域は、春日部市の南東部に位置し、南北に流れる大落古利根川と中川に挟まれた肥沃な田園地帯です。また、国道4号バイパス以南の県道春日部松伏線と県道野田岩槻線が縦横する交通の要衝であり、各々の県道沿いには、古くから集落が形成され、近年では店舗や新たな住宅も点在するようになり、集落を囲むように広大な農地を擁しています。

本組合では、地域を支えてきた農業を最適な状態にすべく、農業地域の開水路の草刈・泥上げのほか、地域の景観を良好に維持するため、地域内の水路沿いあるいは、農道沿いにジャーマンアイリスなどの植栽を行っています。また、農村文化の伝承を通じた農村コミュニティの強化として赤沼地区の獅子舞の伝承にも取り組んでおります。

4 主な活動内容

準備・点検	計画・啓発	実践活動
・施設の点検・機能診断	・年間活動計画の策定	<ul style="list-style-type: none"> ・水路、農道の草刈り ・水路の泥上げ ・景観形成活動 ・農村文化の伝承を通じたコミュニティの強化



植栽活動



水路の草刈り



伝統芸能の継承

5 取組の効果及び今後の展望等

交付金による実践活動が、地域の住民同士のつながりの強化に寄与し、農業施設の保全・景観形成の維持に一定の効果があると実感しております。引き続き、住民間のつながりを継続していくきっかけとして植栽活動をはじめ、水路の除草・泥上げを積極的に実施することで、農業農村地域の維持に努めていきたいと考えております。

今後の展望としては、伝統芸能の継承などを通じてより若い世代が活動への参加してくれるよう新たな取組を模索していきます。